

27. 緩和ケア内科 ジュニア・レジデントプログラム

1. 指導責任者：山代亜紀子（緩和ケア内科 副部長）

2. 期間：4～8 週間、（2 年目選択）

3. 目標

【一般目標 G10】

緩和ケア領域の基礎知識、技術、チーム医療の在り方に習熟し、患者さんに対する基本的緩和ケアを実践できる。

【個別目標 SB0s】

- 1) 全人的苦痛について理解し、患者さんの苦痛を適切に診断し対処できる。
- 2) オピオイド鎮痛薬を適切に使用できる。
- 3) 患者さん・ご家族の心情に配慮したコミュニケーションが実践できる。
- 4) チーム医療において多職種との話し合いができる。
- 5) アドバンスケアプランニングについて説明できる。
- 6) 看取りの場面での適切な振る舞いができる。

4. 方略 LS

【LS1 (OJT)】

1) 緩和ケア病棟で上級医と一緒に患者さんを受け持ち、病棟回診を行う。病棟カンファレンスでは受け持ち症例についての問題が上がった時には提示を行う。緩和ケア病棟の入院相談外来、入院後面談にはできるだけ同席し、SHARE のコミュニケーションについて学ぶ。

2) 緩和ケアチームカンファレンス、チーム回診に同行し患者さんの治療方針についての話し合いに参加する。

3) 皮下注射などの基本的手技を実践する。

4) 上級医の指導のもと看取りを行う。

	月	火	水	木	金	土
午前	緩和ケア病棟回診	緩和ケア病棟回診	症状緩和外来	緩和ケア病棟回診	緩和ケア病棟回診	休
午後	病棟カンファレンス・入院面談	病棟カンファレンス・入院面談	病棟カンファレンス	病棟カンファレンス・緩和ケアチームカンファレンス	病棟カンファレンス	休

【LS2(カンファレンス・勉強会)】

緩和ケア病棟カンファレンス（月～金）

緩和ケアチームカンファレンス（週1回）

症例カンファレンス（適宜）担当した症例について症例提示を行う

勉強会

抄読会（月2回）

4. 評価 EV

指導医により病棟回診、カンファレンス、カルテ記載など日常の診療および学会、研究会など適宜形成的評価を行う。